

業界標準マニュアル「EDI統一データフォーマット」変更に関するFAQ

更新日：2024/4/23

今後、お問合せの状況に応じて随時更新予定です。

NO	区分	想定質問	JD-NETセンタからの回答	備考
1	業務	■実納入先の追加について 販売管理システムでは納入先コードと実納入先コードを分けて管理できませんが、どのようにコードをセットすればよいですか。	“実納入先コード”を別のシステムで管理されているのであれば、そちらからデータのセットをお願いします。任意項目ですがデータをセットする場合は全桁0（ゼロ）としてをセットください。	
2	業務	卸販売データのロット番号は既存項目「数量」「金額」に入る値はロット番号単位ですか、それとも従来通り統一商品コード(販売包装)単位ですか。	「数量」「金額」はロット単位です。	
3	業務	GTINのインジケータは何を設定すればよいですか。	GTIN-14で回答します。医療用医薬品のインジケータ（GTIN-14の1桁目）は0：調剤包装単位、1：販売包装単位、2：元梱包装単位となります。医療用医薬品以外は、それぞれの業界の規準に沿って利用ください。	
4	業務	現在、弊社システムにはGTINの設定がないです。対応が必要な場合、大幅なシステム改修が予想されますが、移行期間内に対応できない場合、暫定措置（対応完了まで全桁0設定、等）はありますか。	GTINは医療用医薬品のみ必須となります。それ以外のOTC、動物薬、試薬、医療機器等は任意となります。暫定措置はありません。	
5	業務	移行期間終了後は、旧フォーマットは使用できなくなるのでしょうか。	移行期間終了後は旧フォーマット単独での利用は廃止され使用できなくなります。移行期間中に新フォーマットでデータを送受信できるようにご準備願います。	2023/7/24説明会で回答済
6	業務	明細に印刷する商品コードは、移行期間中は、統一商品コード、JANコード、どちらを印刷するべきですか。 卸様各社で違う希望を言われた場合、対応できないことが想定されるため教えてほしいです。	移行期間中および移行期間終了後商品コードをJANコードに切り替えるまでは統一商品コードを印刷ください。JANコードの印刷については、商品コードの切り換えと合わせて別途ご案内いたします。	
7	業務	「(別紙2)業界標準マニュアル資料編2(第4.0版)_20230404」を拝見させていただくと各フォーマットに「JAN」とは別で「統一商品コード」が必須項目として残っていました。必須となっておりますが、システム移行後は「JAN」のみセットするということでしょうか。 弊社はJANコードの上4桁を除いたコードが統一商品コードと一致していません。そのため各卸様と調整して、現時点ではダミーの統一商品コードで運用しております。また商品マスタには各製品ごとに一つしかコードを持つことができません。 そのため「JAN」と「統一商品コード」の両方をセットすることは出来かねます。	移行期間中に統一商品コードとJANコードの両方をセットできるようにシステムを改修ください。 EDI統一データフォーマットでの商品コードの統一商品コードからJANコードへの切り換えは並行運用後に行いますが、各社がJANコードでシステム処理を実施するよう対応する期間が必要なため切り換え時期は現時点未確定です。改めて事前案内しますが切り換え後は統一商品コードは任意項目とします。	
8	業務	卸販売データのJANコードは枯渇が想定される時期はいつですか。	枯渇時期は未定です。統一商品コードのメーカーコード(3桁)とJD-NETの企業コード(3桁)は、同一ではなくなることを前提にシステム設計することを推奨します。	
9	業務	発注先と納入先が分かれている場合、納入先には発注先、実納入先には薬局等がセットされますか。 →例：ジョヴィの場合 納入先：ジョヴィ本社 実納入先：薬局（支店）	このご質問は、メーカーとして実納入先がわからないと困るという問題から発生したものと考えております。例えばワクチン(はしかとか四種混合とか)などで、お役所が請求先、各クリニックが納入先という場合があります。請求先に対して伝票を上げる方式を取っている卸は、実納入先に項目に実際に納品したクリニックなど得意先を入力するようにして下さい。また、別口座などを使って、最初から納入先に対して伝票を上げる方式の卸の場合は、実納入先の項目は空欄となります。	2023/7/24説明会で回答済
10	業務	医薬品の場合は販売包装単位で表示が必須、かつ14桁用意されているが、「GTIN-14」で1始まりのGTINを入力すればよいですか。	ご認識の通りです。	
11	業務	新フォーマットに移行後は旧フォーマットの年月日項目（6桁）は入力不要になりますか。	新フォーマット移行後も旧項目で必須の年月日（6桁）は引き続き入力ください。新項目のシステム上での利用有無、利用開始時期が会員企業により異なるためです。将来的に任意項目とする可能性はありますが、その際は事前にご案内いたします。	2023/7/24説明会で回答済
12	業務	卸販売データのデータサンプルの提供は可能ですか。	できません。	
13	業務	分割販売のデータサンプルの提供は可能ですか。	できません。	
14	業務	移行期間で、新レイアウトに変更した後も、旧レイアウトへのデータセットは必須ですか。	はい、必須です。新フォーマットの中に旧レイアウト項目も含まれますのでこれまで通りデータセットをお願いします。	2023/7/24説明会で回答済
15	業務	並行期間終了後は、商品アイテムコードをJANコードにすることですが、並行期間後の統一商品コードの扱い（必須項目）はどうかになりますか。	並行期間終了後、一定期間をおいて統一商品コードは“任意項目”にする予定です。変更時期については業界標準マニュアルの改訂予定とともにお知らせしますので、それまでは必須項目としてデータをセットしてください。	2023/7/24説明会で回答済
16	業務	製品コードフィールドが追加されますが、統一商品コードの一意性に変更はありますか。 GTIN13,14コードを追加で必須項目となりますが、統一商品コードは今後も単一一意キーとして機能する前提ですか。 統一商品コードが同じでGTIN13,14が違う組み合わせを許容されますか。 もし相手先が未対応の期間中、現行の統一商品コードだけがデータに含まれる状態と考えてよいですか。	並行期間中は“統一商品コード”が一意に商品を識別するコードです。並行期間終了後に、JANコードを商品のアイテムコードにする予定です。商品のアイテムコードをJANコード切替後、統一商品コードを任意項目化する予定ですが時期は未定です。JANコードへの切替実施に際しては、業界標準マニュアルの改訂とともに別途ご案内します。 統一商品コードにコードが入っている状態でGTIN13,14が違う組み合わせはない想定です。将来、JANコードが商品アイテムコードになり、統一商品コードが任意項目化され“ブランク”になった場合はこの限りではありません。 相手先が新フォーマットに切り替わる前は、旧フォーマットでの対応ですので統一商品コードのみ含まれます。	2023/7/24説明会で回答済
17	業務	生物由来卸販売データは並行期間終了後廃止とあるが、並行期間中に新フォーマットに移行済みでも生物由来卸販売データを送信する必要がありますか。	並行期間中は新フォーマットに移行後も生物由来卸販売データの送信は実施ください。 メーカーは、新フォーマット移行後、新フォーマットで生物由来卸販売データ業務を行えるよう準備をお願いします。	
18	業務	卸販売データのロット番号は医薬品は必須とあるが、生物由来製品以外でも必須ですか。	医療用医薬品であれば、生物由来製品以外もロット番号が必須となります。それ以外のOTC、医療機器などは任意となります。	2023/7/24説明会で回答済

NO	区分	想定質問	JD-NETセンターからの回答	備考
19	業務	GTINは医薬品のみ必須になっていますが、OTCや体外診断用医薬品も必須ですか。	医療用医薬品のみ必須です。それ以外のOTC、動物薬、試薬、医療機器等は任意となります。 業界標準マニュアルや新フォーマット項目内容解説資料の記載も修正いたします。	2023/7/24説明会で回答済
20	業務	JANコードからGTINコードへの変換ルールを説明してほしいです。	医療用医薬品はJAN (GTIN-13) の頭にインジケータ (0: 調剤包装単位、1: 販売包装単位、2: 元梱包装単位を) つけて、末尾のチェックデジットを再計算してGTIN-14になります。	
21	業務	(別紙)業界標準EDI新フォーマット項目内容解説 新フォーマット項目解説冊5の版番号について ・例えば個装箱に『包装変更品』と変更の初回ロットに表示があります。その後の後続ロットで『包装変更品』との表示を取った場合、社内管理の版番号は変更になっていますが、JD-NETで連絡する版番号は変更しますか。 例 ・個別に案内文書を作成しない、箱に変更がない、現在で例えれば添付文書の電子化初回ロットの場合 ・使用期限の変更(1.5年⇒2年、5年⇒3年等)について、案内文書は作成されますが改版はない場合 ・包装工場の変更による改版、個装箱の見た目は変わらないですが、横展開だったのが縦展開になった等、外側には変更のない場合。 ・誤記修正の場合。	卸に包装変更内をする場合に“版番号”をカウントアップください。 ロット番号等が変わっても、包装変更案内しない場合は同一版番号となります。(例: 包装変更後の初回ロットに『包装変更品』の印字があり、その後のロットで『包装変更品』の印字をしない場合など)	2023/7/24説明会で回答済
22	業務	グループ病院のコード及びマスタ設定は各卸の独自情報になりますか。	各卸の独自コードです。	
23	業務	卸販売データのレコード数は増えるのでしょうか。	旧フォーマットではロットを記載する項目がなかったため、複数ロットでの納品でも、報告は一行でした。 新フォーマットではロット番号が必須となっており、ロットごとに行を分割する必要があるため、その分レコード行数が増えることとなります。	2023/7/24説明会で回答済
24	業務	当面は新旧両方のレイアウトを許容しないとイケないですか。	旧項目の後ろに新項目が追加されます。新フォーマット移行後も旧項目は残るため、今後も新旧両方のレイアウトが使用されます。	
25	業務	卸販売データの納入先取引共通コードは、新規施設で、共通コードがまだ採番されていない場合の運用の想定はありますか。 仮番または空白で伝票データはまず送信のうえ、共通コード採番後に赤黒で共通コードを連携しますか。 もしくは、共通コード採番まで送信保留になりますか。	業界標準マニュアルでは、納入先取引共通コードに関して具体的なコードの内容や運用方法を定義しておりませんので、データの設定や活用に関しては取引企業間でご調整の上実施ください。今回の新フォーマット制定では、データをセットする項目の場所のみ標準化しておりますのでよろしくお願いたします。	2023/7/24説明会で回答済
26	業務	現状の卸販売実績送信の際、統一商品コードがないものについては、ダミーデータの送信を求められる場合があります。 今後、統一商品コードからJANコードに移行した場合も、実態のないコードを利用しますか。 コードがない場合の運用方針はありますか。	業界標準マニュアルではダミーコードに関する運用仕様の標準化は行っておりません。お問合せのような具体的な商品に紐づかない取引に関してのダミーコードにつきまして、今後統一商品CDからJANコードに移行した場合も同様ですので、必要に応じて取引企業間でご確認をお願いいたします。	
27	業務	仕切書フォーマットの元梱入数は元梱がない、個装箱がそのまま商品になる大包装のテープやバップ等は、1としますか、0としますか。	元梱がない品目は、1としてください。	
28	業務	仕切書フォーマットの保管条件区分(GDP)は第十八改正日本薬局方 通則16の記載と合わせてほしいです。	今回新たな保管温度の規準としてGDPガイドラインの温度規準である“保管条件区分 (GDP)”を追加していますのでこちらの定義変更は出来ません。	
29	業務	今後のGDP要件とは具体的にどのようなことが想定されていますか。	今後のGDP要件への対応については未定です。	
30	業務	現時点で、利用していないフォーマット(品切れ等)あるが今後も同じような運用が可能と考えてよいですか。	今後も新フォーマットで運用が可能です。	
31	業務	従来のフォーマット資料を見ると、仕切書データには伝票単位と明細単位が、別に記載がありますが、新フォーマット資料では伝票単位又は取引単位方式しか記載がないです。 明細単位も追加項目は同内容と認識してよいですか。	仕切書データの明細単位については、仕切書データの伝票単位に準拠した新項目が設定されます。 詳細については、説明会資料「補足資料」新フォーマットにおけるデータ識別25: 仕切書データ(明細単位方式) の設定方法について」をご確認ください。	
32	業務	製品回収フォーマットの採用は必須ですか、それとも当事者間の合意前提ですか。 回収対象品としては卸の在庫品も想定されていますが、想定がある場合、卸在庫は対象外ですか。 それとも納入先ブランクといった仕様ですか。	当事者間の合意が前提となります。利用に際しては取引先とご調整ください。卸在庫の回収の納入先は“ブランク”の想定です。	
33	業務	卸販売データのJANコードは以下のコード体系が今後どのように変更されますか。 業界標準マニュアル 第4項 各コード間の関連 1. 統一商品コード(9桁) MMM A A A A C) 2. JANコード 1) 標準 1 3桁 4 9 NNMMM A A A A C	統一商品コード、JANコード体系は変わりませんが、並行期間終了後に商品を識別するコードを統一商品コードからJANコードに移行します。	
34	業務	卸販売データの発伝年月日は既存項目(6桁)と同じ日付が入りますか。	同じ日付の西暦8桁(YYYYMMDD)が入ります。	
35	業務	卸販売データの前納入年月日は既存項目(6桁)と同じ日付が入りますか。	同じ日付の西暦8桁(YYYYMMDD)が入ります。	
36	業務	卸在庫データ/在庫年月日は既存項目(6桁)と同じ日付が入りますか。	同じ日付の西暦8桁(YYYYMMDD)が入ります。	
37	業務	分割販売データを利用することは必須ですか。 既に導入を想定される卸があれば教えてください。 分割された場合、分割された元の販売実績は、重複を避けるため元の製品の販売実績は送付されない前提ですか。 現時点でも新フォーマットでも分割された元の個体の販売実績は共有されないですか。	分割販売データの利用は必須ではありません。ただし、販売包装単位未満に分割で納入されている実態がありますので、現在の管理方法、元の個体の販売実績の送付有無め、どのように対応するかは取引先とご調整ください。	

NO	区分	想定質問	JD-NETセンタからの回答	備考
38	業務	「統一商品コード」から「JAN」への移行のタイミングも気になりまして、弊社はメーカーですが、各御様が商品コードを変更するタイミングはバラバラだと思います。 例えばA社は「JAN」、B社は「統一商品コード」で発注データが送信されてきた場合、弊社にてその切替が必要になるのでしょうか。弊社では現状、商品マスターで1製品1商品コードしか持たすことができず、その場合にどうように対応を想定されているかが気になります。そのように各社さままで送られてきたとき、JD-NET側で変換の吸収をしていただくなど可能でしょうか。 (例えばA社は「JAN」、B社は「統一商品コード」で発注データが送信されてきても、JD-NET側でどちらも「統一商品コード」に変換されて送信されて、弊社とのすべての取引先様が「JAN」対応されたら、その変換を無効にして「JAN」で送信されてくるなど)	並行運用期間終了後は全ての会員が必須項目である統一商品コード、JANコードの両方をセットしてデータ送信されている想定です。並行運用期間終了から一定期間を経て統一商品コードを任意項目とする予定ですので、その一定期間の間に統一商品コードからJANコードに処理を切り替えてください。商品マスターに関してもJANコードにご変更ください。 統一商品コードを任意項目とする時期は改めてご案内いたします。	2023/7/24説明会で回答済
39	業務	「※新フォーマットへ移行完了後は、「生物由来卸販売」フォーマットは廃止する方向」と聞いていますが、そちらの美装はどんなタイムラインで予定していますか。	並行期間終了後に廃止予定ですが、現時点未確定です。	
40	業務	製品コードフィールドが追加されますが、統一商品コードの一意性に変更はありますか。 GTIN13,14コードを追加で必須項目となりますが、統一商品コードは今後も単一で一意キーとして機能する前提ですか。 統一商品コードが同じでGTIN13,14が違う組み合わせを許容されますか。 もし相手先が未対応の期間中、現行の統一商品コードだけがデータに含まれる状態と考えてよいですか。	並行期間中は“統一商品コード”が一意に商品を識別するコードです。並行期間終了後に、JANコードを商品のアイテムコードにする予定です。商品のアイテムコードをJANコード切替後、統一商品コードを任意項目化する予定ですが時期は未定です。JANコードへの切替実施に際しては、業界標準マニュアルの改訂とともに別途ご案内します。 統一商品コードにコードが入っている状態でGTIN13,14が違う組み合わせはない想定です。将来、JANコードが商品アイテムコードになり、統一商品コードが任意項目化され“ブランク”になった場合はこの限りではありません。 相手先が新フォーマットに切り替わる前は、旧フォーマットでの対応ですので統一商品コードのみ含まれます。	
41	業務	別のVAN会社経由データも同様に仕様変更を予定していますか。	別のVAN会社については、業界団体から依頼はしておりません。必要に応じて各社にて個別確認してください。	
42	業務	並行稼働期間中に新フォーマットでデータを受信した場合、受信するデータは次の2パターンになるかと思えます。 ①旧+スペース ②旧+新フォーマット この場合、受け取った側でのシステムでは、旧データ部を使うか、新データ部を使うか判断しなければならないように見受けられます。取引先毎に新旧データを切り替えて利用するのは困難で、全ての取引先の切替が完了して初めて、新データ部が利用できるようになるのではないですか。 今回の新旧データが混在するフォーマットは、そういった予定ですか。 (つまり並行稼働期間中は旧データを正として扱い、並行稼働期間が終わってから新データ部の利用を開始する2段階の対応)	ご認識の通り、並行期間中は、受信側で新フォーマットに対応しても新フォーマット部分が“ブランク”のデータが存在します。このため、並行期間中の新フォーマット項目はデータが入っているレコードのみ利用可能です。	2023/10/10追記
43	業務	仕切書フォーマットの版や包装変更区分など、OTCでの設定はどうなりますか。	版番号の管理は、医療用医薬品のみ必須です。OTCや試薬等それ以外は任意です。	2023/10/10追記
44	業務	【伝票及び帳票様式について】 新フォーマットに変更されるが並行期間中は紙の伝票及び帳票に新情報（JANや版番号等）を載せる必要はなく、今まで通りの帳票を使用してもよいですか。	紙の伝票および帳票は並行期間中はそのまま結構です。JANコードの商品アイテムコード化に伴う帳票の変更は、並行期間終了後、業界標準マニュアルの改訂と合わせご案内する予定です。	2023/10/10追記
45	業務	現在、既に仕切書データにロットを入れています。ロットが分かれない製品に関しては、ロットをブランクとしています。 今後は、ロットごとに行を分けてお送りする必要がありますか。 将来的にブランクではエラーとなってしまうようなことがありますか。 また、医薬品ではない場合もロットは必須事項となりますか。	仕切書データは旧フォーマットより、ロット番号は必須となります。今回のフォーマット変更に限らず、ロットごとに仕切書データを作成ください。ロット番号は医療用医薬品のみ必須です。 なお、医療用医薬品以外については、現行及び新フォーマットともに任意となります。 現行フォーマットではロット番号は任意項目ですが、医療用医薬品については基本的にロット番号がセットされデータ交換されている認識です。医療用医薬品以外についての状況は不明です。 今回新フォーマットを制定するにあたり、医療用医薬品に関してはトレーサビリティの観点から必須にすべきとの判断から必須項目としております。主旨をご理解の上、運用ください。	2024/1/25追記
46	業務	新データ種設定目的「分割販売」について、「従来より薬局等の要望により商品を販売包装単位より分割して納入するケース」とありましたが、具体的なケースを知りたいです。	分割販売の具体的なケースですが、たとえばPTP1シート20錠で5個入りの商品（100錠）の場合、PTPシート1枚単位での販売がある場合となります。	2024/1/25追記
47	業務	新データ種設定目的「分割販売」について、どの程度の数の代理店が「分割販売」を利用する意向を示しているか調査結果等がありますか。	分割販売が行われている実態は卸各社より聞いておりますが、分割販売データの利用希望の調査はしておりません。	2024/1/25追記
48	業務	統一商品コードを廃止し、JANコードに移行する新フォーマットへの対応に関して、JANコード13桁全てを弊社側で使用できますか。	JANコードの付番については、流通開発センターにご申請いただき、何桁の事業者コードが割当てられるかによって、利用できるアイテム数が変わります（5桁、3桁、2桁）。アイテムコードが足りない場合は、新たな事業者コードの割当てを流通システム開発センターにご申請ください。	2024/1/25追記
49	業務	統一商品コードを廃止し、JANコードに移行する新フォーマットへの対応に関して、JANコードへ移行した場合、現状統一商品コードで発生している商品コードの割当て枠の問題は解消する認識でよいですか。	商品アイテムコードのJANコードへの移行完了後は、統一商品コードは任意項目となり、JANコードとの関連性もなくなります。商品コード割当てについては、JANコード内での商品コードの割当てをお願いします。	2024/1/25追記
50	業務	説明会資料のP14以降の項目名の文字色について、黒字・赤字の違いは何ですか。	「新フォーマット解説」の内容で、7/24の説明会当日に口頭で補足説明した箇所を赤字にしています。	2024/1/25追記
51	業務	13桁の標準JANコードを使用している場合、4987+統一商品コード=JANコードの原則は崩れないと理解しています。 “JANコード”に関しては機械的に“4987+統一商品コード”で、JD-NETへのインターフェイスデータを作成すればよいですか。 もしくは、JANコードは“4987+統一商品コード”とならなくなる、運用上の変更が予定されていますか。	JANコードの頭4桁が4987の企業の場合は、新フォーマット移行後もJANコードが4987+統一商品コード（JD-NET企業コード3桁+商品コード5桁+CD）の組み合わせで変更はありません。	2024/1/25追記

NO	区分	想定質問	JD-NETセンターからの回答	備考
52	業務	JANコードについて、説明会資料の中に国コード45が追加になったとありますが、国コードが途中から45に変更になる可能性はありますか。	45の国コードについては、後で追加になったものです。現在の日本の国コードは49,45の2つです。 経緯等詳細は、流通システム開発センターのHPをご参照ください。(14-5参照) https://www.gs1jp.org/code/jan/question.html 現在JANコードの頭4桁が4987を割当てられている会社で商品アイテムコードが5桁で足りている場合は、JANコード頭4桁が変更になることはありません。商品アイテムコードが足りない場合に、新しいGS1事業者コード(7桁or9桁or10桁)の割当てが必要になり、GS1事業者コードの頭4桁が4987ではないコードが付番されることとなります。	2024/1/25追記
53	業務	親品番とその親品番にぶら下がる子品番で構成されている商品の場合、親・子品番全てにJANコードをアサインする必要がありますか。	JD-NETにて送受信するレコードの商品アイテムを識別するためにJANコードが必要になります。(現行フォーマットでは統一商品コードが商品アイテムを識別するコードです。) ご質問の“子品番”で受発注を受ける等、JD-NET上で取引先とデータを交換される場合はJANコードの取得が必要になります。	2024/1/25追記
54	業務	生物由来卸販売データを卸販売データに含める場合の想定や運用ルールはありますか。	生物由来卸販売データを卸販売データに含める場合のデータの発生有無については、取引先様とご調整ください。	2024/1/25追記
55	業務	卸販売データと生物由来卸販売データを明確に区別する列はありますか。	卸販売データの新フォーマットに“生物由来区分”を設けております。生物由来製品はでこちらに“1”をセットください。	2024/1/25追記
56	業務	分割販売フォーマットについて、データ識別コード2桁は何番ですか。	“43”となります。(説明会資料P.42参照)	2024/1/25追記
57	業務	分割販売フォーマットで販売数量を算出する方法について教えてください。	販売数量数は“数量”か“分割情報”のどちらかをセットすることで表現されます。 ・“数量”がセットされた場合 GTIN(調剤包装単位) or JANで品目を特定 販売数量 = 1/入数 × 数量 ※包装100錠1シート10錠の場合10 ・“分割係数”がセットされた場合 GTIN(調剤包装単位) or JANで品目を特定 販売数量 = 分割係数2~6桁 / 10000 例1)包装100錠1シート10錠を1つの場合 100錠の10分の1になり係数は「01000」 例2)包装100錠1シート10錠を2つの場合 100錠の10分の2になり係数は「02000」	2024/1/25追記
58	業務	受発注フォーマットについて、追加項目に直送先名称、直送先住所、直送先電話番号がありますが、注文したものはすべて弊社入れになっていて必須項目でもないもので追加しなくてよいですか。	必須項目でない場合は、企業間でご調整ください。	2024/1/25追記
59	業務	卸販売フォーマットについて、明細SEQは1つの伝票番号の中に何件も売り上げがある時の振り番ということですか。	1伝票内に複数明細ある場合の明細の番号です。	2024/1/25追記
60	業務	卸販売の「No.25 ロット番号」について必須項目となっていますが、空白やダミーコードなどを設定することはJD-NETのシステム上、問題ないですか。弊社システムからロット番号の情報をセットすることが難しく、ロット番号について受信先の取引先様と調整・合意いただいた場合、対応の選択肢として可能ですか。	医療用医薬品であればロット番号は必須となりますが、ダミーコード(半角英数字)をセットしていただいても送受信は可能となります。ダミーコードによるお取引については企業間でご調整のうえ、ご対応ください。	2024/4/23追記
61	業務	「EDI統一データフォーマット」変更に伴い、新フォーマットのサンプルをデータでいただくことは可能ですか。	サンプルデータの提供は行っておりません。 新フォーマットの内容につきましては、JD-NET Webシステム「お知らせ」内の業界標準マニュアル「EDI統一データフォーマット」変更に関する修正通知よりご確認ください。	2024/4/23追記
62	業務	新フォーマットの卸販売について、No.8・No.29の「発伝年月日」は両方必須項目となっておりますが弊社システムに取り込む際、どちらを優先すべきか、また桁数の違い以外に、何か他に違いはありますか。	No.8・No.29の「発伝年月日」は同じ日付が入ります。貴社システム内に取り込む際の優先順位につきましては企業間でご調整ください。	2024/4/23追記
63	システム	AS2のファイル名、データ種別等はフォーマットが変わっても利用目的が同じものは変更がない前提でよいですか。	AS2ファイル名について、既存データ種において変更はありません。	
64	システム	フォーマット内で同一項目がある場合、データ整合性チェックはJD-NET/会員企業側どちらで実施しますか。 例：受発注フォーマットの発注年月日	JD-NETではデータの中身については参照しないため、データの整合性に対してチェックは実施しません。 そのため、会員企業側でチェックをお願いします。	2023/7/24説明会で回答済
65	システム	テストの実施方法はどのようになりますか。 JD-NET側でテスト環境及びテストデータを用意してもらえますか。	JD-NETで試験CID(アカウント)を利用した試験が可能となります。 JD-NET側で新フォーマットデータのサンプルデータ(試験データ)も提供可能となりますが、本サンプルデータが保証しているのはフォーマットの型/桁のみとなるため、業務連携を意図した試験を行いたい場合は会員企業様側にてデータの準備が必要となります。	2023/7/24説明会で回答済
66	システム	システムの料金について、データ1件あたりというのは1レコード(受発注という1レコード3明細)という認識でよいですか。	ご認識の通り、1件=1レコードあたりの料金となります。 詳細については、説明会資料「補足資料」課金データのカウント方法についてをご確認ください。	
67	システム	システムの切り替えは各社の進捗次第(3年の猶予)とありますが、第8次システム開始時点で、旧→新、新→旧のフォーマット変換はJD-NETの機能として変換が行われると考えてよいですか。	ご認識の通り、貴社が旧フォーマット、取引先が新フォーマットの場合JD-NETセンターで変換をします。	
68	システム	並行期間中は新旧フォーマット変換をJDネット側で行ってもらえるとのことですが、文字コードの変換についても行われるとの認識でよいですか。	ご認識の通り、文字コード変換についてもJD-NETセンターで実施いたします。 なお、新フォーマットの登録時はSJISのみとなります。	

NO	区分	想定質問	JD-NETセンターからの回答	備考
69	システム	新旧フォーマットの切替はサブコード単位、データ種別単位で設定できますか。	はい、新旧フォーマットについては会員企業側にてサブコードごと、データ種別ごとでJD-NET Webシステムにご登録いただくことで、データ種別単位で設定が可能です。	
70	システム	弊社が先に、新フォーマットでの受信対応をした場合、相手先の状況により、新・旧を判断して処理をする必要があると認識しています。Sレコードのレコードサイズで、新旧を判断しますか、判別用の項目はありますか。	各社で新旧フォーマットのどちらを利用しているか、JD-NET Webシステムにご登録いただけます。JD-NETセンターでは、その登録情報をもとに振分処理で新旧変換を実施いたします。そのため、貴社が新フォーマットを登録した場合、新フォーマットのデータサイズにて送信いたします。受信されるデータは、取引先が旧で送信した場合は、追加項目にスペースが付与され、新で送信した場合は、そのまま送信されます。	
71	システム	受発注「直送先名称」などの"全角"タイプや、卸販売「備考」などの"全角英数カナ"タイプは、ブランク埋めの場合半角スペースが埋められる認識でよいですか。	基本的にデータタイプに関わらずブランク埋めは半角スペースになります。	
72	システム	新旧並行期間内での切り替えは自社のタイミングで行ってよいですか。JD-NETでEDI導入済みの取引先との事前や個別調整が必要になりますか。	貴社のタイミングでお切替いただいて問題ございません。並行期間については、センター側で識別するため、お取引先様との個別のご調整も特段不要となります。	2023/7/24説明会で回答済
73	システム	新フォーマットでは全角がありますが、文字コードはEBCDICとSJIS共に対応されますか。2021年10月にSJIS切替のご連絡がありましたが、第8次システム開始前にSJISのみの対応となりますか。	旧フォーマットではEBCDICとSJISどちらの文字コードもご利用可能ですが、第8次システムより利用可能な新フォーマットで利用できる文字コードはSJISのみとなります。第8次システム開始後3年間は、旧フォーマットと新フォーマットの並行稼働期間となりますので、その間は、旧フォーマットをご利用の場合は、EBCDICとSJISどちらの文字コードもご利用可能です。並行稼働期間終了後は新フォーマットのみとなりますので、EBCDICはご利用できずSJISのみのご利用となります。そのため、第8次システム前にSJISのみの対応となる計画はございません。	
74	システム	仕切書フォーマット(消費税レコード)が資料に無かったので、フォーマット開示をお願いしたいです。	仕切書データ(消費税合計レコード)のレコードフォーマットについては、仕切書データ(伝票単位又は取引単位方式)と同様のレコード構成となります。	2023/7/24説明会で回答済
75	システム	Sレコード(Eレコード)が可変長になるとのことですが、Sレコードのサイズは、今後も250バイトの倍数で想定してよいですか。また、今後も250バイトの境界に項目がまたがるのが無いと考えてよいですか。	新フォーマットにおいてSレコード、Eレコードは可変長になりません。現行システムでは全データ識別でSレコード、Eレコードは250バイトの固定長となっておりますが、第8次システムで新フォーマットを利用する場合は、データ識別毎にSレコード、Eレコードの固定長バイト数を変更いただく必要がございます。また、Dレコードについても同様にデータ識別毎に固定長バイト数を変更いただく必要がございます。	
76	システム	新システムでのSレコードのレイアウトはどこかに定義案がありますか。	新フォーマットに対応したSレコードの定義に関しては、説明会資料「3-2. 第8次システムにおける新フォーマット対応内容 説明内容7」を確認ください。	
77	システム	新フォーマットの追加項目や新データ種が含まれた通信手順マニュアル(各項目の順番や桁数がわかるもの)についてはいつ頃ご提供のご予定ですか。	通信手順別マニュアル(正式版)は第8次システム運用開始時に制定予定です。Dレコードのデータレイアウトにつきましては、業界標準マニュアルより暫定版桁数等は確認できます。詳細は、現在公開中のお知らせ「業界標準マニュアル「EDI統一データフォーマット」変更に伴うJD-NETシステムの対応について(第2報)」に記載があります。「(別紙2)業界標準マニュアル資料編2(第4.0版)」をご確認願います。Sレコード、Eレコードにつきましては、説明会資料をご確認願います。	
78	システム	第8次システムにおける新フォーマットの仕様書資料はどちらからダウンロードできますか。	該当資料につきましては、JD-NET Webシステムにログインいただき現在公開中のお知らせ「業界標準マニュアル「EDI統一データフォーマット」変更に伴うJD-NETシステムの対応について(第2報)」の以下リンクよりダウンロードいただけますようお願いいたします。 ※項目変更のご参照資料：「(別紙1)業界標準EDI新フォーマット項目内容解説」 ※業界標準マニュアル(改訂予定案)のご参照資料：「(別紙2)業界標準マニュアル資料編2(第4.0版)」 なお、上記資料は製薬協ホームページからもダウンロードいただけます。	2023/10/10追記
79	システム	「EDI統一データフォーマット」変更に関する説明会資料の英語版はありますか。	業界標準マニュアル「EDI統一データフォーマット」変更に関する説明会資料について英語版のご用意はなく、今後も作成の予定はございません。恐れ入りますが、貴社内にてご対応いただけますようお願いいたします。	2023/10/10追記
80	システム	現在課金、請求をいただく際に、利用明細書照会ダウンロードした際のCSVにある「データ件数」のうち、「課金対象データ件数」に対して課金、請求いただいているものと思います。第8次システム変更時に料金の課金体系でデータ件数に費用が課金される場合、この「課金対象データ件数」ではなく「データ件数」に課金されますか。	第8次システムにおいても第7次システム同様に「課金対象データ件数」に対して課金されます。ただし、第8次システムの料金は、フォーマット変更に伴い、データサイズが大幅増となった場合でも利用料金への影響を可能な限り最小限に留める料金体系とするため、課金単位を「バイトあたりの単金」ではなく、「1件あたりの単金」とします。詳細については、説明会資料の「3-5. 新フォーマット変更に伴う利用料金の考え方について」をご参照ください。	2023/10/10追記

NO	区分	想定質問	JD-NETセンターからの回答	備考
81	システム	<p>新フォーマットのSレコードについて、説明会資料にて既存項目の変更不要と記載があるのですが以下の認識で問題ないですか。 例：品切れデータの場合 NO 項目 11:物理レコードサイズ 249 ⇐設定値も変更不要 12:論理レコードサイズ 83 ⇐設定値も変更不要 19:物理レコードサイズ新 999 20:論理レコードサイズ新 333</p>	<p>ご認識のとおり、既存項目の変更は不要となっております。 「11:物理レコードサイズ」につきましては、現状1データは250バイトとなりますので、「250」で設定していただきます。新フォーマット利用時での「19:物理レコードサイズ新」も1000バイトとなりますので「1000」と設定いただきますようお願いいたします。 (以下参照) なお、1データ83バイトの場合、3データで249バイトとなりますが、1レコード250バイト固定長のため、残り1バイトはスペースとします。新フォーマットも同様に1データ333バイトの場合、3データで999バイトとなりますが、1レコード1000バイト固定長のため、残り1バイトはスペースとします。</p> <p>例：品切れデータの場合 NO 項目 11:物理レコードサイズ 250 12:論理レコードサイズ 83 19:物理レコードサイズ新 1000 20:論理レコードサイズ新 333</p>	2024/1/25追記
82	システム	レコード件数が増加した場合、増加したレコード分は料金の発生対象となりますか。	レコード数が増えれば、その分データ交換料が発生いたします。	2024/1/25追記
83	システム	新旧フォーマット変換確認試験にて弊社から送信するデータの内容が取引先でも確認できる認識です。そのため各取引先との事前連絡など調整したうえでのテストは不要という認識ですが、相違ないですか。	新旧フォーマット変換確認試験はJD-NET⇔貴社間での接続試験となり、取引先企業とのデータ送受信試験ではございませんので取引先企業との調整は不要となります。 試験は、JD-NETより払い出す試験CIDを利用し実施いただく形となり新フォーマットデータも試験データであれば取り揃えております。	2024/4/23追記
84	システム	<p>【卸販売実績について】 新フォーマットでは、納入先の情報が「納入先コード」と「実納入先コード」の2つになりますが、代理店側が新フォーマット対応に切り替えるにあたり、ユーザー管理コードを「納入先コード」と「実納入先コード」の2つを利用する仕様へ変更した場合、どのように旧フォーマットに変換されますか。 その場合、分割販売フォーマットは企業間での調整が必要など鑑みると、メーカー側は2024年11月までに新フォーマットにしておくことが望ましいですか。</p>	<p>ご認識の通り、新フォーマット⇒旧フォーマットへの変換は、旧フォーマット項目部分を残り新フォーマット項目部分は削除されます。よって、旧フォーマット項目部分にある「納入先コード」のみが残る形となります。 新フォーマットでのデータ送受信は第8次システム(2024年11月頃)から利用開始となります。 新旧フォーマットの変換はJD-NETセンター側で実施いたしますので、メーカー様側での新フォーマット切替タイミングは調整不要となります。</p>	2024/4/23追記
85	システム	<p>2024年11月から、第8次システムサービス開始予定となっております。サービス開始後、3年間程度の移行期間(新旧並行期間)が設けられており、その新旧並行期間中に、システム開発を行う予定です。 頂いた資料では、「※ 2024年11月以降、新規のサブコードまたは新規のデータ識別を利用開始される場合は、旧フォーマットの利用は行わないようご注意ください。」とありますが、2024年11月以降、新規に取引先企業とJD-NETにて取引を開始する場合は、旧フォーマットで取引先情報登録の申請を実施できますでしょうか。(新規の卸コード、新規のサブコード、新規のデータ識別)</p>	<p>2024年11月以降で、既存サブコードで取引先企業様と取引先情報登録する場合は旧フォーマットになります。 ただし、貴社においてこれまで取引関係が1件もなかったデータ識別について 2024年11月以降に取引先情報登録を申請される場合は新フォーマットでのみ登録が可能となりますのでご留意願います。 なお、新サブコードを取得のうえ、フォーマット情報を登録する際は新フォーマットでのみ登録が可能となります。</p>	2024/4/23追記
86	システム	新旧フォーマット変換確認試験の開始可能は日程は決まっていますか。	新旧フォーマット変換確認試験は原則、第8次システム開始後(2024年11月頃)からとなります。	2024/4/23追記
87	システム	新フォーマットでのJD環境との接続、データ取得するテストを実施するために事前に申請が必要と思いますが、申請方法が決まっているようでしたら、ご教示ください。	第8次システム開始以降、JD-NET Webシステムよりご申請が可能となります。	2024/4/23追記
88	システム	<p>弊社の仕切書は『明細単位』です。今回の変更に関するフォーマットの追加項目欄(下記図の右側)を拝見しますと 伝票単位：No.42とNo.43項目 明細単位：No.11とNo.12項目 について順序が逆になっているようです。 『明細単位』の場合は、伝票単位同様「シュリンク包装入数」⇒「製造番号(ロットNo) 2」の順で合っていますか。</p>	<p>資料に不備があり大変申し訳ございませんでした。 明細単位方式の仕切書データも伝票単位方式と同様にNo.42「製造番号(ロットNo) 2」⇒No.43「シュリンク包装入数」の順となります。 なお、2024/4/5時点でJD-NET Webシステム上の説明会資料に修正反映済です。</p>	2024/4/23追記